



現代子ども学講座

子どもと文化

本学学生・教職員が地域の皆様や幼稚園・保育所の先生方と子どもについての学びを共有し、交流させていただく貴重な機会となることを願い、年に2回開催しています。

第18回 2018年5月19日(土)

テーマ：童謡誕生100年
「伝えたい！童謡のこころ、童謡の歩み」
講師：たいら いさお先生（歌手）



本学の岡崎裕美教授がサポートに入り、童謡の歴史や童謡に込められた作者の思いなどを解説していただくとともに、多くの童謡を歌唱していただきました。



第20回 2019年5月18日(土)

テーマ：子どもっておもしろい！保育はいい仕事
講師：柴田愛子先生
(りんごの木子どもクラブ 代表)

「赤い鳥」発刊100年にあたる2018年度は「子どもと文化」をテーマに、5月と11月に講座が行われました。

第19回 2018年11月17日(土)

テーマ：保育と絵本を学ぶ人のために
講師：生田 美秋先生
(絵本学会理事・絵本専門誌養成講座講師)



子どもの年齢に合った絵本の紹介や読み合い・読み語りについて、お話しいただきました。また、絵の役割について先生御自身の読み語りを通して解説していただきました。

第21回 2019年11月16日(土)

テーマ・講師 未定



映画上映会

10月28日(日)、地域の方々を対象としてKEIAI FESTA期間中にドキュメンタリー映画『いのちのはじまり』を上映いたしました。本映画は、乳幼児教育研究の第一人者のインタビューを交えながら世界中の子育ての実情をドキュメンタリーで紹介しています。



さくらコミュニティーカレッジ

佐倉市公民館主催のさくらコミュニティーカレッジに本学から講師を派遣し、地域の課題に沿った講座を今年度は10回講座を行いました。加えて、講座を持つと考えている市民を対象にした講座（講師塾）にも講師を1名派遣しました。



総合子ども学研究所 ニュースレター Vol. 7

発行日：2019年4月1日
<http://www.chibakeiai.ac.jp>

〒285-8567 千葉県佐倉市山王1-9
TEL. 043-486-7111 (代表)

—— 教育・保育の敬愛

○千葉敬愛短期大学

総合子ども学研究所 ニュースレター

Vol. 7

本研究所は、「子ども」を様々な視点から、学問的・実践的見地に基づいて研究し、本学の教育の充実発展を図ると共に、地域の教育・保育に寄与することを目的として設置されました。



地域貢献

敬天愛人～学び合い・育ち合う～

千葉敬愛短期大学は教育・保育の短大として、建学の精神「敬天愛人」を基盤に、地域に貢献する人材育成を担ってきました。

ニュースレターでは、本学と地域の連携のさまざまな取り組みを紹介いたします。

本学の学生が地域の子どもたちをサポートする「好学チャレンジ教室」「通学合宿」や保育園や地域の施設でのボランティアを通じて、学生たちは多くの気づきと深い学びの機会を得られています。参加した小学生にとっても、お姉さんやお兄さんを通して大学を見聞し、身近に感じることができます。

また、本学が主催する「公開講座」「夏休み子ども向け公開講座」では、教育や保育に特化する本学につ

いてのご理解いただくとともに、本学の教職員や外部講師を中心に、地域の皆様にとって子育てや人生を彩るための一助となる内容の講座を開講しています。

高等学校との連携講座、入学期前教育も、教育の新しい動きや入試改革・大学改革の流れに沿った形で実施しています。キャリア形成や進路選択においても有効なプログラムを提供できるよう努めています。

本学の教育の歩みは、地域社会とともにあります。地域の皆様や関係諸機関の連携協力に感謝するとともに、本学の教育資源や教育環境を提供・還元することで、より強固な信頼関係、協力関係を構築できるよう努力し続けてまいります。



児童発達支援センター「佐倉市さくらんぼ園」クリスマス会
(12月22日)



「生活クラブ風の村保育園八街」合唱交流会
(12月26日)

敬天愛人

本学は「敬天愛人」を建学の精神として掲げる全国でただひとつの学園。
教育者にふさわしい人間性の陶冶を目指しています。





通学合宿

子どもたちの「生きる力」を育む

通学合宿は、佐倉市教育委員会、佐倉市中央公民館、八街市の依頼を受け、地域の教育活動の充実・発展に貢献すること、学生が児童理解を深め、教育活動への認識や指導技術の向上を図ることを目的に行われています。一方、参加する小学生にとっては、親元を離れ、地域の施設で一定期間、異年齢の子どもたちと寝食をともにし、食事作り、清掃等の集団生活を通して子どもたちの社会



性・自主性・協調性を伸ばし、生きる力を育成することが目的です。本年度は、6月から9月にかけて合計4回、本学初等科の学生延べ26名が参加し、合計82名の児童の活動を支援しました。



夏休み子ども向け公開講座

知的好奇心を呼び覚ます

佐倉市の「市民開口講座事業」の一環であり、本学が委嘱を受けて実施しています。2018年度は4日間8講座の予定でしたが、台風により8月9日の英語（三幣真理先生）、音楽（鈴木由美子先生）は中止となり6講座が開講されました。本学学生と高校生がアシスタントとして参加、高校生には「ボランティア活動證」を発行しました。



理科I：あなたの瞳がキラリと輝く科学教室
工作：手作りスノードーム
図工：ポスターや風景画等の制作
体育：運動が楽しくなる“遊び” “表現遊び”
理科II：回る理由がわかるモーター
国語：“文章の達人”になろう！ 読書感想文

- | | |
|-----------------|-------|
| 10日 理科I（杉山清志先生） | 29名参加 |
| 工作（色部和子先生） | 28名参加 |
| 16日 図画（久保木健夫先生） | 42名参加 |
| 体育（村瀬瑠美先生） | 22名参加 |
| 17日 理科II（沼倉徹先生） | 24名参加 |
| 国語（鈴木健一先生） | 25名参加 |

出前講座

対象：中・高校生、保護者

テーマ・内容はご相談ください。

また、出前講座用パンフレットがございますのでご請求ください。

※ 教育・保育、心理、児童文化、音楽表現、身体表現、道徳、キャリアガイダンスなど要望に応じて検討、実施しています。また、保護者対象の子育て支援、進路講話も実施します。

※ これまでの実績：初等教育、幼稚教育、保育、音楽表現、身体表現、手作りおもちゃ、心理学入門、グループエンカウンター、絵本の読み聞かせ、道徳、国語、理科実験教室など

連絡先：043-486-7111 千葉敬愛短期大学

※ 掲載した手袋人形は、本学の大野雄子教授の作品です。



高大連携

高大接続教育の推進



高大接続教育・入学前教育

合格後の講座で、入学前教育の充実を図り「大学の学習」への準備を行います。また高校在学中からさまざまなセミナーや出前講座で、保育や教育に関する学びに触ることで、興味や関心、意欲を高め、将来に向けた計画的な生活や学習に向かうことができるようなプログラムを設定しています。



新しい高校教育への教育資源の提供

SPH（スーパー・プロフェショナル・ハイスクール）研究指定校や教員基礎コース、保育コース設置校の教育に学長や教職員がかかわり、より良いプログラムの開発や教育への助言を行っています。



SPH研究指定校への高大連携協定調印式
(敬愛大学長・本学学長・館山市長・館山総合高校長)



出前講座やガイダンスへの講師派遣

連携協定を結んでいる高校だけでなく、県内外の多くの高校に出前講座やキャリアガイダンスに応じており、本学の理解を広げています。



保育・幼児教育の学び「絵本の読み語り」(伊藤祐子先生)

出前講座「おもしろ科学実験－消えないシャボン玉」(杉山清志先生)



高校生セミナーの開催（6月・8月・3月）

保育や教育に関心のある人、インターンシップに行く前に学びたい人を対象とした高校生セミナーを開催し、大学での学びや現場で役立つスキルの紹介します。キャリア形成や進路選択に役立つと好評です。



インターンシップ事前講座「教育における意味と意図」(中山護先生)

高校生セミナー「表現をするということ」(岡崎裕美先生)